

平成 29 年度 美術科 第 1 学年 学習指導・評価計画

- 1 <美術科のねらい> 美術作品や文化遺産などの美しさや良さを感じ取ったり、制作の喜びを味わうことによって自分の生活を豊かにできる力を養う。
- 2 <美術科の学習で大切なこと> 美術に関心を持ち、説明を聞いたり、積極的に制作ができるようにする。また、自主的に準備や片付けができるようにする。
- 3 <思考力・判断力・表現力を高めるには> わからないことが質問できるような環境を作り、個別に対応する。また、放課後や長期休暇などに補習授業を行う。
- 4 <定期テストへの取り組み方> 学習した内容をプリントや資料集を活用し、繰り返し復習する。
- 5 <評価について> 積極的に制作する。丁寧に制作する。提出期限を守る。自主的に準備や片付けをする。積極的に説明を聞く。忘れ物をしない。

\* 評価の観点およびその趣旨

観 点	趣 旨
美術への関心・意欲・態度	主体的、意欲的に取り組んでいるか、忘れ物はないか、準備や後片付けはきちんとできたか、作品の提出期限は守れたか、等。
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせ、心豊かに発想・構想する。
創造的な技能	形態や色彩、材料など表現の技能を身につけ、感性を働かせ創意工夫し制作する。
鑑賞の能力	美術作品や文化遺産などに親しみ、その美しさを味わい、自分の生活を豊かにできる。

\* 年間指導（学習）・評価計画

月	領域	学 習 内 容	評 価 の 観 点	評 価 規 準	評 価 の 方 法
4	絵	オリエンテーション【1時間】 線織面の構成【2時間】	美術への関心・意欲・態度	・美術に関心を持ち、説明を聞いたり記述できる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察・作品 ・準備、片づけ、忘れ物
			発想や構想の能力	・線織面の構成を理解し、構図を創意工夫できる。 ・配色の工夫ができる。	・作品
			創造的な技能	・定規を巧みに使い、美しく仕上げるができる。	・作品
5	画	手のデッサン (グラデーションシート) 【5時間】	美術への関心・意欲・態度	・見慣れた手にあらためて興味を持って特徴を感じることができる。 ・デッサンの表現を楽しんで取り組むことができる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察・作品 ・準備、片づけ、忘れ物
			発想や構想の能力	・手のポーズを考えることができる。	・観察
			創造的な技能	・手の形や特徴をよく観察し、画面にバランスよく大きく描ける。 ・光と影を意識し工夫して立体感のある表現ができる。	・作品 ・ワークシート(グラデーション)
6	画	手のデッサン (グラデーションシート) 【5時間】	鑑賞の能力	・見て感じ表現することの素晴らしさを味わうことができる。 ・自他の作品のよさや工夫に気づきお互いを認めあえる。	・観察 ・鑑賞カード
			美術への関心・意欲・態度	・レタリングについて興味を持ち意欲的に制作することができる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察・テスト ・準備、片づけ、忘れ物
			発想や構想の能力	・書体の特徴を理解し文字の構成を考えながらレタリングできる。 ・絵と文字、全体の構成を考えながら表紙のデザインができる。	・スケッチブック
7	デザイン	レタリングの学習【7時間】 (新聞の切りぬき作業) (レタリングの描き方) (永字八法練習シート)	創造的な技能	・用具を巧みに使い明朝体とゴシック体の文字を正しい書体で美しくレタリングすることができる。	・ワークシート(永字八法)
			鑑賞の能力	・スケッチブックの表紙を美しく仕上げるができる。	・スケッチブック
			美術への関心・意欲・態度	・バランスのよい文字の美しさを感じ取ることができる。	・観察・テスト
9	デザイン	スケッチブックの表紙制作 【12時間】	美術への関心・意欲・態度	・色や形の世界に関心をもち、説明を聞いたり記述できる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察・テスト ・準備、片づけ、忘れ物
			創造的な技能	・道具の使い方などを工夫して、丁寧に彩色できる。 ・混色や配色を工夫して、美しく彩色できる。	・ワークシート(色ぬり練習)
			鑑賞の能力	・色彩の魅力に気づき、混色や配色など楽しむことができる。	・観察・テスト
10	デザイン	色彩学【5時間】 (色の学習) (色ぬり練習シート)	美術への関心・意欲・態度	・色や形の世界に関心をもち、説明を聞いたり記述できる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察・提出期限 ・準備、片づけ、忘れ物
			発想や構想の能力	・平面構成の基礎を理解し、構図を創意工夫できる。 ・漢字のもつイメージを独創的かつ工夫できる。 ・色彩の基礎を理解し、色彩計画を創意工夫できる。	・アイディアスケッチ ・作品
			創造的な技能	・漢字のイメージ構想をもとに画面に美しく制作することができる。 ・配色や筆の使い方などを工夫して、美しく着色できる。	・作品
11	デザイン	平面構成【13時間】 「漢字一文字を使った イメージデザイン」	鑑賞の能力	・色や形の魅力に気づき、配色や形の組み合わせを楽しむことができる ・自他の作品の良さや工夫に気づき、お互いを認めあえる。	・観察・鑑賞カード ・テスト

平成 29 年度 美術科 第 2 学年 学習指導・評価計画

- 1 <美術科のねらい> 美術作品や文化遺産などの美しさや良さを感じ取ったり、制作の喜びを味わうことによって自分の生活を豊かにできる力を養う。
- 2 <美術科の学習で大切なこと> 美術に関心を持ち、説明を聞いたり、積極的に制作ができるようにする。また、自主的に準備や片付けができるようにする。
- 3 <思考力・判断力・表現力を高めるには> わからないことが質問できるような環境を作り、個別に対応する。また、放課後や長期休暇などに補習授業を行う。
- 4 <定期テストへの取り組み方> 学習した内容をプリントや資料集を活用し、繰り返し復習する。
- 5 <評価について> 積極的に制作する。丁寧に制作する。提出期限を守る。自主的に準備や片付けをする。積極的に説明を聞く。忘れ物をしない。

\* 評価の観点およびその趣旨

観 点	趣 旨
美術への関心・意欲・態度	主体的、意欲的に取り組んでいるか、忘れ物はないか、準備や後片付けはきちんとできたか、作品の提出期限は守れたか、等。
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせ、心豊かに発想・構想する。
創造的な技能	形態や色彩、材料など表現の技能を身につけ、感性を働かせ創意工夫し制作する。
鑑賞の能力	美術作品や文化遺産などに親しみ、その美しさを感じ、自分の生活を豊かにできる。

\* 年間指導（学習）・評価計画

月	領域	学 習 内 容	評 価 の 観 点	評 価 規 準	評 価 の 方 法
4	鑑賞	オリエンテーション【1時間】 西洋美術史の鑑賞授業	美術への関心・意欲・態度	・作品や作家について興味を持ち意欲的に学習することができる。 ・プリントやスケッチブックに自主的に話の内容をメモできる。	・準備、片づけ、忘れ物 ・テスト ・観察
		※ルネサンス 【3時間】	鑑賞の能力	・名画や名品などの素晴らしさを味わうことができる。	・テスト ・授業態度
5	彫刻	木彫「2WAYクロック」 ※彫刻刀の使い方 ※彫りの種類 ※着色 【14時間】	美術への関心・意欲・態度	・彫刻について興味を持ち、意欲的に木彫を制作することができる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察 ・テスト ・準備、片づけ、忘れ物
発想や構想の能力			・彫りのイメージを考えながら、図柄を工夫することができる。 ・色彩の工夫ができる。	・アイデアスケッチ ・作品	
創造的な技能			・木彫の彫り方の基礎が理解でき、図柄にあった彫り方で巧みに彫り上げ、美しく仕上げることができる。 ・彫りの図柄のイメージ通りに美しく彩色することができる。	・作品	
鑑賞の能力			・見て感じ表現することの素晴らしさを味わうことができる。 ・自他の作品の良さや工夫に気づき、お互いを認めあえる。	・観察 ・テスト ・鑑賞カード	
11	鑑賞	西洋美術史の鑑賞授業 ※バロック・ロココ 【3時間】	美術への関心・意欲・態度	・作品や作家について興味を持ち意欲的に学習することができる。 ・プリントやスケッチブックに自主的に話の内容をメモできる。	・準備、片づけ、忘れ物 ・テスト ・観察
12 1 2 3	絵画・工芸	砂絵「模写(名画から学ぶ)」 ※名画の調べ学習 【14時間】	美術への関心・意欲・態度	・砂で絵を描くことに興味を持ち、意欲的に制作することができる。 ・自主的に準備、制作、片づけができる。	・観察 ・作品 ・準備、片づけ、忘れ物
			発想や構想の能力	・砂絵の技法を理解し、絵画選びや図柄の工夫ができる。 ・砂を混ぜて様々な色を作るなど、色彩の工夫ができる。	・アイデアスケッチ ・作品
			創造的な技能	・丁寧に絵を描き写すことができる。 ・カッターを使いこなし、細かい所まで丁寧に制作することができる。 ・絵画のイメージ通りに美しく砂で彩色することができる。	・アイデアスケッチ ・作品
			鑑賞の能力	・見て感じ表現することの素晴らしさを味わうことができる。 ・自他の作品の良さや工夫に気づき、お互いを認めあえる。 ・名画の素晴らしさを味わうことができる。	・観察 ・調べ学習シート

平成 29 年度 美術科 第 3 学年 学習指導・評価計画

- 1 <美術科のねらい> 美術作品や文化遺産などの美しさや良さを感じ取ったり、制作の喜びを味わうことによって自分の生活を豊かにできる力を養う。
- 2 <美術科の学習で大切なこと> 美術に関心を持ち、説明を聞いたり、積極的に制作ができるようにする。また、自主的に準備や片付けができるようにする。
- 3 <思考力・判断力・表現力を高めるには> わからないことが質問できるような環境を作り、個別に対応する。また、放課後や長期休暇などに補習授業を行う。
- 4 <定期テストへの取り組み方> 学習した内容をプリントや資料集を活用し、繰り返し復習する。
- 5 <評価について> 積極的に制作する。丁寧に制作する。提出期限を守る。自主的に準備や片付けをする。積極的に説明を聞く。忘れ物をしない。

\*評価の観点およびその趣旨

観 点	趣 旨
美術への関心・意欲・態度	主体的、意欲的に取り組んでいるか、忘れ物はないか、準備や後片付けはきちんとできたか、作品の提出期限は守れたか、等。
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせ、心豊かに発想・構想する。
創造的な技能	形態や色彩、材料など表現の技能を身につけ、感性を働かせ創意工夫し制作する。
鑑賞の能力	美術作品や文化遺産などに親しみ、その美しさを味わい、自分の生活を豊かにできる。

\*年間指導（学習）・評価計画

月	領域	学 習 内 容	評 価 の 観 点	評 価 規 準	評 価 の 方 法
4	鑑賞	オリエンテーション【1時間】	美術への関心・意欲・態度	・作品や作家について興味を持ち意欲的に学習することができる。	・準備、片づけ、忘れ物
		日本美術の鑑賞授業 ※修学旅行【3時間】	鑑賞の能力	・プリントやスケッチブックに自主的に話の内容をメモできる。	・テスト ・観察
5 6 7	デザイン	透視図法の学習 「1点透視図法シート」 「2点透視図法シート」 「アイディアスケッチ」  【10時間】	美術への関心・意欲・態度	・透視図法について興味を持ち、意欲的に学習することができる。	・観察、テスト、提出物
			発想や構想の能力	・1点透視や2点透視の表現を楽しんで取り組むことができる。	・準備、片づけ、忘れ物
			創造的な技能	・透視図法を理解し、自分なりの形を表現することができる。	・アイディアスケッチ
			鑑賞の能力	・デザインが工夫ができる。	・ワークシート (1点透視・2点透視)
9	鑑賞	西洋美術史の鑑賞授業 ※印象派【3時間】	美術への関心・意欲・態度	・1点透視や2点透視を正しく描くことができる。	・観察 ・テスト
			鑑賞の能力	・定規やコンパスなどの道具を使い、丁寧に美しくデザインできる。	
10 11 12	デザイン	パソコンによる透視図デザイン 「マグカップ」  【10時間】	美術への関心・意欲・態度	・透視図法を用いてデザインすることができる。	・観察 ・テスト
			発想や構想の能力	・見て感じ表現することの素晴らしさを味わうことができる。	・準備、片づけ、忘れ物
			創造的な技能	・自他の作品の良さや工夫に気づき、お互いを認めあえる。	・提出物
			鑑賞の能力	・作品や作家について興味を持ち意欲的に学習することができる。	・観察 ・準備、片づけ
1 2 3	工芸	アートガラス 「オルゴール」 (スクラッチ) (彩色)  【8時間】	美術への関心・意欲・態度	・プリントやスケッチブックに自主的に話の内容をメモできる。	・観察 ・準備、片づけ、忘れ物
			発想や構想の能力	・名画や名品などの素晴らしさを味わうことができる。	・アイディアスケッチ
			創造的な技能	・1点透視や2点透視の表現を楽しんで取り組むことができる。	・作品
			鑑賞の能力	・パソコンの絵画機能に興味を持ち、意欲的に制作することができる。	・アイディアスケッチ
1 2 3	工芸	アートガラス 「オルゴール」 (スクラッチ) (彩色)  【8時間】	美術への関心・意欲・態度	・インターネットで遊んだり、関係のないことをしているかチェック)	・観察 ・準備、片づけ、忘れ物
			発想や構想の能力	・自主的に準備、制作、片づけができる。	・作品
			創造的な技能	・デザインが工夫ができる。	・アイディアスケッチ
			鑑賞の能力	・パソコンの機能を利用して色を作ったり、グラデーションや写真合成など工夫)	・観察 ・鑑賞カード
1 2 3	工芸	アートガラス 「オルゴール」 (スクラッチ) (彩色)  【8時間】	美術への関心・意欲・態度	・アイディアスケッチをもとに、細かいところまで正しく美しい線でデザインを描くことができる。	・観察 ・準備、片づけ、忘れ物
			発想や構想の能力	・パソコンの機能を利用し効率よくデザインを線で描くことができる。	・アイディアスケッチ
			創造的な技能	・見て感じ表現することの素晴らしさを味わうことができる。	・作品
			鑑賞の能力	・自他の作品の良さや工夫に気づき、お互いを認めあえる。	・鑑賞カード